

男女共同参画委員会企画

医師のうち女性医師の占める割合は年々増加し、日本超音波医学会では、平成27年2月現在、会員総数15,449人中女性の占める人数は、6,577名（42%）におよんでいます。うち正会員7,325名中の女性人数は、1,772名（24%）。準会員7,347名中の女性人数は、4,805名（65%）です。専門医2,066名中の女性人数は、333名（16%）です。日本超音波医学会では学会として、次世代の超音波医学の担い手を育てるため、特に増えている女性医師・研究者への啓発を行い、男女が平等かつ共同して超音波医学の高い専門性を獲得し、維持してキャリアを途絶えさせないシステムを構築するための活動を行いたいと考えております。本セッションでは各分野で今後のリーダーとなられる方々のご講演を拝聴しディスカッションを行いたいと思います。

公益社団法人日本超音波医学会
第90回学術集会

会長 谷口 信行
男女共同参画委員会
委員長 工藤 正俊

日本超音波医学会が取り組むキャリア支援

日時：5月27日（土） 10:30 - 12:00

会場：第4会場 栃木県総合文化センター 3階 第1会議室

座長：古川まどか（神奈川県立がんセンター頭頸部外科）

高野 真澄（福島県立医科大学附属病院集中治療部）

ディスカッサー：

工藤 正俊（近畿大学医学部消化器内科）

長谷川雄一（成田赤十字病院中央検査部）

小川 眞広（日本大学病院超音波室）

ワークライフバランスを考える ～専門医養成と地域医療支援の観点から～

山田 俊幸

自治医科大学臨床検査部

キャリアデザインを考える ～感謝と挑戦～

熊谷亜希子

岩手医科大学内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野

男女ともに働きやすい環境を目指して～名大病院の取組みと、私の経験～

平松真理子

名古屋大学病院耳鼻咽喉科

キャリアアップの新時代 ～より幸せになるために～

土谷 薫

武蔵野赤十字病院消化器科

超音波検査士のキャリアアップ ～経験と挑戦～

西田 睦

北海道大学病院診療支援部検査・輸血部／超音波センター